

2022年

電気学会 電子・情報・システム部門大会

特別講演・先端技術セミナー・セッション講演のご案内

(第10報)

2022年電気学会 電子・情報・システム部門大会では最新技術発表の「セッション講演」に加え、「特別講演」, 「先端技術セミナー」, 「英語論文の書き方セミナー」, 「学生セミナー」, 「オープンラボ」を以下のとおり企画しております。さらに、「懇親会」, 「技術見学会」を以下のとおり予定しています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。大会ホームページに参加申込書式を掲載しましたのでご利用下さい。

【会期】2022年8月31日(水)～9月3日(土) (9月3日(土)は技術見学会を開催)

【会場】広島大学 東広島キャンパス (〒739-8511 広島県東広島市鏡山1丁目3-2)
及び、一部オンライン開催

【特別講演】

日時：9月1日(木) 15:15～16:15

場所：サタケメモリアルホール

テーマ：広島の映画誘致の現場より ～「ドライブ・マイ・カー」の事例とともに～

講師：西崎 智子氏 (広島フィルム・コミッション スタッフ)

内容：広島の魅力が国内外へ発信されるよう取り組む広島フィルム・コミッション(FC)は、本年設立20年。原爆だけでなく、テーマに関わらず撮影していただけるよう根気強く誘致活動を続け、初支援作品の『父と暮せば』から、米アカデミー賞国際長編映画賞の受賞で話題となった『ドライブ・マイ・カー』など3000本におよぶ撮影を支援してきました。『ドライブ・マイ・カー』の事例も交え作品誕生に寄り添う支援のために大切なことをご紹介します。

【先端技術セミナー】

日時：9月1日(木) 13:30～15:00

場所：サタケメモリアルホール

テーマ：日本の製造業再生に向けた処方箋 –MAZDAの生き方から–

講師：足立 智彦氏 (マツダ株式会社 統合制御システム開発本部 首席研究員)

内容：自動車産業に突き付けられた100年に一度の大変革時代、如何にスリムかつイノベティブな開発が出来るようになるかが求められています。その処方箋として、MAZDAはMBD (Model Based Development : モデルベース開発) を車開発全体へ適用してきており、経産省が提唱するSURIWASE2.0を目指しています。MAZDAでの生き残りを掛けた価値創造と、支えるMBDの取り組み状況を紹介し、併せてSURIWASE2.0実現に必須のモデル流通を推進する団体として立ち上がったMBD推進センタの活動をご紹介します。

【英語論文の書き方セミナー】

日時：9月1日(木) 12:20～13:20

場所：講義室 220

テーマ：英語学術論文の書き方

講師：Jacqueline Tay Ph.D. ジャックリーン・テイ氏 (広島大学ライティングアドバイザーフェロー)

内容：世界中の科学者と学術交流するためには、英語論文を書いて研究成果を発表しなければなりません。さらに、編集者や査読者、また同じ研究分野の研究者たちに、研究成果の内容と分野への貢献を理解してもらえるような英語論文を書く必要があります。そうした英語論文が書ければ、ジャーナルに採択され、多く引用されることも期待できます。本セミナーでは、読者目線で考え、科学技術論文の伝統的な形式であるIMRaD形式について学び、執筆と編集の反復プロセスについてをご紹介します。

【学生セミナー】

日時：9月2日(金) 9:40～12:00

場所：大学会館

テーマ：学生と企業の若手技術者との交流会

講師：未定 (各企業の若手技術者から数名を予定)

内容：学生と企業の技術者との交流会を実施します。企業の若手技術者の方にご自身の経験を踏まえて、企業とはどういうところか、技術者として働くにはどういう意味があるのかなど、今後の進路や就職にも役立つ体験談をご紹介します。質問コーナーもありますのでぜひ、ご参加下さい。

【オープンラボ】

日時：8月31日（水）12:20～17:30

場所：広島大学コベルコ建機夢源力共創研究所（工学部棟C3-221室）

内容：コベルコ建機は広島大学に共創研究所を設置し、建設機械、およびこれを使って働く人を対象とした様々な研究を進めています。オープンラボでは、ポスターの展示やプロモーションビデオの放映を通して、産学連携による研究の一端を紹介します。また、ラジコンショベルの遠隔操縦を体験するデモンストレーションも計画していますので、ぜひお立ち寄りください。

【セッション講演】

○大会委員会提案企画セッション（7件）

- MC1：建設業におけるDXへの取組み～働く人のWell-being実現を目指して～
- MC2：医療福祉分野における電子・情報・システム技術の役割
- MC3：里海・里山における環境と生態系の観測・観察システム
- MC4：データ駆動型スマートシステム
- MC5：社会システムにおける最適化応用
- MC6：ヒューマン・ロボットシステム
- MC7：確率モデルをベースとした計測・制御・応用

○技術委員会提案セッション（18件）

- TC1：機械学習と制御工学の融合とその応用
- TC2：制御・信号処理システムにおける最新の研究動向と課題
- TC3：神経工学
- TC4：SDGsとSociety5.0に貢献する制御技術教育と知識分散
- TC5：DXの開発と活用 ～テクノロジー、マネジメント、その人材育成～
- TC6：人間中心型システムのための情報・制御技術
- TC7：確率最適化手法とその応用および基盤技術の開発
- TC8：熟練者が持つ技能データの計測・評価・活用
- TC9：機械知能技術の新展開
- TC10：分野横断によるメカトロニクス技術の展開
- TC11：スポーツ・医療・教育におけるセンシング技術の展開
- TC12：データ駆動制御 その現状と展開
- TC13：機械学習に関する技術と応用（Ⅰ）
- TC14：知・技の伝承と複合現実型実応用
- TC15：安全なシステムを実現するための制御工学とAI・機械学習
- TC16：超低消費電力型ニューロモーフィックデバイスとそのアプリケーション
- TC17：スマートビジョン／生物視覚
- TC18：機械学習に関する技術と応用（Ⅱ）

○公募セッション（6件）

- OS1：ICTとスマート社会
- OS2：多技術融合による高度センサ応用
- OS3：マルチコアプロセッサ組込みシステムにおけるコア間相互排除とリアルタイム性の両立
- OS4：ネットワークロボティクス
- OS5：生体情報・画像・CG処理とその応用
- OS6：システム学：なんでもシステムを超えて

○一般セッション（12件）

- GS1：オンラインセッション（Ⅰ）
- GS2：データ分析・予測・推定
- GS3：教育・学習支援
- GS4：信号処理・通信工学
- GS5：機械学習

- GS6 : 制御工学
- GS7 : オンラインセッション (Ⅱ)
- GS8 : 制御システム
- GS9 : 画像処理・知覚情報・センシング
- GS10 : ソフトコンピューティング
- GS11 : 生体医工学・福祉工学
- GS12 : 電気回路・電子回路

○学生ポスターセッション (7件)

- PS1 : 生体医工学・福祉工学 (Ⅰ)
- PS2 : 生体医工学・福祉工学 (Ⅱ)
- PS3 : 情報通信・信号処理
- PS4 : 電気回路・電子回路・電子物性
- PS5 : 計測・制御・ロボティクス
- PS6 : 音声画像処理・機械学習
- PS7 : 情報処理・情報システム

○Student Competition Session (3件)

- SS1 : Student Competition Session (Ⅰ)
- SS2 : Student Competition Session (Ⅱ)
- SS3 : Student Competition Session (Ⅲ)

【懇親会】

- 日時 : 9月1日(木) 19:00~21:00
- 場所 : フォレストヒルズガーデン
- 参加費 : 一般 7,000円, 学生・同伴者 4,000円
- *懇親会の参加登録・お支払いについては別途お知らせいたします。

【技術見学会】

- 日時 : 9月3日(土) 9:00~16:00 (近日中にWEBでお知らせし, 申し込み開始予定です)
- テーマ : 広島歴史探訪 - 広島の技術の変遷から見る平和への歩み -
- 内容 : 戦後の日本において世界一の造船国に発展する一翼を担い, 有数の臨海工業都市として発展した呉市にて, 呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)や海上自衛隊呉史料館(てつのかじら館)をご見学いただきます。その後, 広島市内に移動いただき昼食(広島風お好み焼き)をとり, 折り鶴タワーや平和記念公園を見学予定です。
- *詳細が決定次第, 部門大会HPに掲載しますので, 奮ってご参加下さい。

【大会参加費】

- 電子決済 (2022年9月2日まで)
 - (a) 電気学会正員, 協賛学会員 13,000円
 - (b) 電気学会准員・学生会員, 協賛学会学生会員 3,000円
 - (c) その他(一般) 24,000円
 - (d) その他(学生) 6,000円
 - (e) 入会キャンペーン利用(一般) 24,000円
 - (f) 入会キャンペーン利用(学生) 6,000円
- * 現地で開催するセッションに加え, オンラインで開催するセッションを企画しました。ただし, オンライン参加の場合は聴講できるセッションに限られます(現地で開催するセッションを聴講できません)ので, ご承知おき下さい。また, 参加費は, 現地参加と同じとなりますので, ご了承下さい。
- * 電気学会の正員・准員・学生会員でない方が, 大会参加を機に電気学会に入会されますと, 入会金, 初年度会費の合計金額(通常は学生会員:4,800円, 正員:11,200円)を0円とするキャンペーンを実施いたします。ぜひ, この機会にご入会下さい。
- * a, b, e, f : 不課税, c, d : 消費税込み(講演論文集*を含む) ※ZIP形式, 一括ダウンロード

【講演時間】

一般セッション：講演 15 分，質疑 5 分

大会委員会提案企画セッション・技術委員会提案セッション・公募セッション：発表方法および発表時間はセッションごとに異なります。

学生ポスターセッション：詳細については、部門大会ホームページ掲載の「ポスターセッションの発表手引き」を参照下さい。学生ポスターセッションの発表者はセッション開始時間前にポスターの掲示を完了させて下さい。

Student Competition Session：講演 12 分，質疑 3 分

【表彰】

優秀論文発表賞（2022 年 1 月 1 日現在で 35 歳以下の方で，優れた論文を発表された方） 若干名

C 部門大会奨励賞（2022 年 1 月 1 日現在で 35 歳以下の方で，優れた論文を発表された C 部門登録者） 若干名

C 部門大会企画賞（C 部門大会の企画セッション活性化に多大な貢献をされた C 部門登録者） 若干名

優秀ポスター賞（学生ポスターセッションにおいて優れた発表をした学生） 若干名

Outstanding Student Presentation Award（Student Competition Session において優れた発表をした学生） 若干名

【部門誌への投稿】

C 部門大会での研究発表を特集論文として投稿いただく部門大会特集号（2023 年 7 月号，2022 年 9 月 26 日（月）投稿締切）を企画しています。詳細は，公開予定の会告を参照下さい。

【CPD受講証明サービス】

本大会へのご参加・論文発表等は，当学会が登録・管理する技術者継続教育（CPD）受講証明サービスの対象です。詳細は，電気学会ホームページ（<http://www.iee.jp/>）をご覧ください。

【主催】 電気学会 電子・情報・システム部門

【共催】 広島大学，電気学会中国支部

【協賛】 映像情報メディア学会，エレクトロニクス実装学会，応用物理学会，計測自動制御学会，

システム制御情報学会，情報処理学会，照明学会，精密工学会，電子情報通信学会，日本オペレーションズ・リサーチ学会，日本感性工学会，日本生体医工学会，日本設備管理学会，日本知能情報ファジィ学会，レーザー学会，IEEE 広島支部，Japan Chapter of the IEEE Society on Systems, Man and Cybernetics, IEEE Systems, Man, and Cybernetics Hiroshima Chapter

【電子・情報・システム部門大会ホームページ】

<https://www.iee.jp/eiss/conf/conf2022>

【問合せ先】

（一社）電気学会事業サービス課 電子・情報・システム部門大会係

〒102-0076 東京都千代田区五番町6-2

Homat Horizon ビル8階

E-mail : conf21c@iee.or.jp, Tel : 03-3221-7313

【注意】 本部門大会は一部オンライン開催となりますので，著作権保護の観点から，開催中にオンラインにて配信される講演映像の写真撮影，録画および録音は絶対に行わないでください。なお大会関係者が，記録のために個人やその著作物を特定できない形式にて開催の様子を撮影する可能性があります。あらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。